

# 脳と加齢

認知症を考える



日程：平成23年6月10日(金)、17日(金)、24日(金)

時間：13:20~16:00 (受付は12:45~)

1講座目 13:20~14:30 2講座目 14:50~16:00 (1講座70分、1日に2講座開催します。)

会場：福岡女子大学 大学会館 (西鉄香椎花園前駅から徒歩10分)

対象：高校生以上の男女

受講料：2,000円(全6回分)

※高校生・本学学生無料



**6月10日(金)**

弱きもの、汝の名は神経細胞

福岡女子大学 教授 濱田 俊

加齢にともなう記憶の変化

—忘れる記憶と忘れない記憶—

福岡女子大学 教授 山口 快生

**6月17日(金)**

生命科学から脳、認知症を考える

福岡女子大学 教授 小泉 修

お年寄りの心に寄り添って…

バリデーション・ワーカー 山本 美由紀



**6月24日(金)**

らくらく介護のススメ

薬剤師

坂口 久美子

脳科学からボケない長寿者を診る

—ボケない生き方—

福岡女子大学 教授 山口 快生

※申し込み・問い合わせ先※

福岡女子大学

女性生涯学習研究センター

〒813-8529

福岡市東区香住ヶ丘1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728 (直通)

TEL: 092-661-2411 (代表)

E-mail: rcle@fwu.ac.jp

URL: <http://www.fwu.ac.jp/rcle/>

## 弱きもの、汝の名は神経細胞

6/10 ①

濱田俊

美しく繊細で暴力に弱い神経細胞。贅沢好きで酸素と栄養不足が苦手。それなのに、生まれてから死ぬまで働き続けるので、変なものが溜まって早死したりする。認知症の原因である神経細胞死が起こるしくみを学びます。

## 生命科学から脳、認知症を考える

6/17 ①

小泉修

優れた人の脳は同時に色々もろい側面も持つ。加齢によって、脳の様々な部位の神経細胞の消失が起こり、脳機能が低下する。認知症は、その状況が劇的に進んだ症状である。生命科学は、これを乗り越える希望を与えてくれそうである。

## らくらく介護のススメ

6/24 ①

坂口久美子

もう、介護なんて怖くない。どうせ介護するなら、楽しみたい、笑いたい、いらいらせずによとりをもちたい。辛いと思われがちな介護…。発想の転換により、楽になる介護術を体験談を通してお話しします。

### ※受講方法※

■ハガキ、FAX、E-mailにて、受講講座名・郵便番号・住所・氏名・年齢・職業・電話番号を記入の上、下記へお申し込みください。お電話も受け付けます。

■申込者は全員受講できますので、受講票の発送はいたしません。男女・年齢問わず受講可能です。席に余裕がある場合は、講座最終日 6/24 まで申し込みを受け付けます。(途中からの参加も大歓迎です)

■台風などの悪天候等で、講座の日時・講師が変更になる場合があります。詳細はセンターまでお問合せいただくか、ホームページをご覧ください。

※受講料は初回受講時に、受付で徴収させていただきます。

### ※申し込み・問い合わせ先※

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 担当堤  
〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘 1-1-1

TEL/FAX: 092-661-2728(直通)

TEL: 092-661-2411 (代表)

E-mail: [rcle@fwu.ac.jp](mailto:rcle@fwu.ac.jp)

メールのQRコード→

URL: <http://www.fwu.ac.jp/rcle/>



### ※お知らせ

■乳幼児と共にご参加の方は本センター職員までお問い合わせ下さい。近隣の一時託児所の情報を提供いたします。

■福岡女子大学では、学外への本学教員の講師派遣の際の情報提供を目的とした「女性生涯学習研究センター人財バンク」を開設いたしました。リストなどの詳しい情報はホームページをご覧ください。

## 加齢にともなう記憶の変化

—忘れる記憶と忘れない記憶—

6/10 ②

山口快生

通常、65歳から70歳になると、記憶に変化が生じてくる。忘れやすい記憶と忘れにくい記憶に分類されるようになる。なぜ、このような記憶の分類が生じてくるのか、どのような記憶区分の内容があるのかを、記憶の心理学から学ぶ。

## お年寄りの心に寄り添って…

6/17 ②

山本美由紀

認知症のお年寄りをどのように理解して心を通わせたらいいのでしょうか。問題行動を起こす原因を探りながら、介護者の心の負担を少しでも減らすコミュニケーションの方法「バリテーション」を、自身の体験談も交えて紹介します。

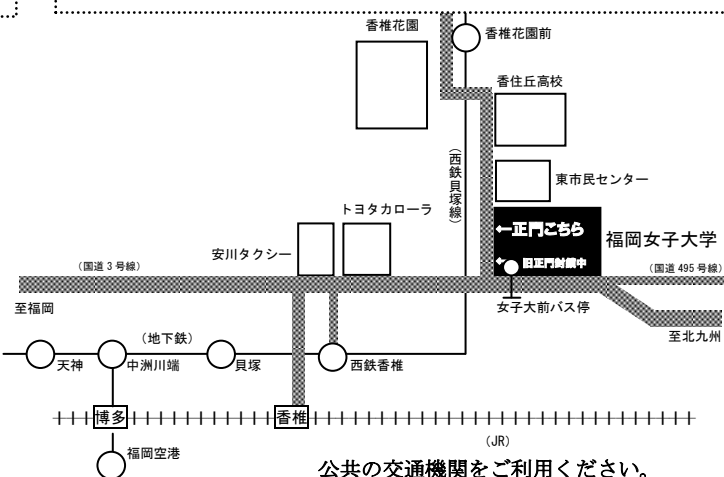
## 脳科学からボケない長寿者を診る

—ボケない生き方—

6/24 ②

山口快生

人は生活スタイルを工夫することによって、痴呆（認知症）を防止することができると言われていた。どうしたら元気で、はつらつ、生き生きした長寿人生を送ることができるのでしょうか。実在する長寿者の生活スタイルを参考に考えてみましょう。



- JR 香椎駅から徒歩約 15 分
- 西鉄香椎駅から徒歩約 12 分 香椎花園駅から徒歩約 10 分
- 西鉄バス「女子大前」下車 (系統: 21、21A、23、26、26A)

提供いただいた個人情報につきましては、公開講座等の実施・運営、本センターからの公開講座等のご案内に使わせていただき、他の目的には使用いたしません。